

資料 2 - 2 における参照文献の作成に関与した専門委員リスト

I. 食物アレルギー疾患について

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
1	1. 日本小児アレルギー学会食物アレルギー委員会（監修：海老澤元宏，伊藤浩明，藤沢隆夫）：食物アレルギー診療ガイドライン2016《2018年改訂版》。協和企画，東京，2016	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員、宇理須専門参考人
2	伊藤浩明：食物アレルギーのすべて 基礎から臨床・社会的対応まで。診断と治療社，東京，2016年	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員
3	Prescott SL, Pawankar R, Allen KJ, Campbell DE, Sinn JKh, Fiocchi A et al.: A global survey of changing patterns of food allergy burden in children. World Allergy Organ J. 2013 Dec 4;6(1):21	海老澤専門委員
30	福家辰樹，大矢幸弘，海老澤元宏，伊藤浩明，相原雄幸，伊藤節子，他：鶏卵アレルギー発症予防に関する提言。日本小児アレルギー学会食物アレルギー委員会。2017年	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員
34	Matsumoto K, Mori R, Miyazaki C, Ohya Y, Saito H: Are both early egg introduction and eczema treatment necessary for primary prevention of egg allergy? J Allergy Clin Immunol. 2018 Jun;141(6):1997-2001	斎藤専門委員
35	Horimukai K, Morita K, Narita M, Kondo M, Kitazawa H, Nozaki M et al.: Application of moisturizer to neonates prevents development of atopic dermatitis. J Allergy Clin Immunol. 2014 Oct;134(4):824-830	斎藤専門委員
41	Seiki K, Oda H, Yoshioka H, Sakai S, Urisu A, Akiyama H et al: A reliable and sensitive immunoassay for the determination of crustacean protein in processed foods. J Agric Food Chem. 2007 Nov 14;55(23):9345-50	穉山専門委員、宇理須専門参考人

43	Akiyama H, Imai T, Ebisawa M: Japan Food Allergen Labeling Regulation – History and Evaluation, Adv. Food Nutr. Res 2011; 62: 139-171	穰山専門委員、今井専門参考人、海老澤専門委員
44	Shoji M, Adachi R, Akiyama H: Japanese Food Allergen Labeling Regulation: An Update. J. AOAC Int 2018; 101(1): 8-13	穰山専門委員、安達専門委員、
45	一般社団法人日本アレルギー学会: アナフィラキシーガイドライン。2014年	伊藤専門委員、海老澤専門委員
46	Ando H, Movérare R, Kondo Y, Tsuge I, Tanaka A, Borres MP et al: Utility of ovomucoid-specific IgE concentrations in predicting symptomatic egg allergy. J Allergy Clin Immunol. 2008; 122: 583-588.	宇理須専門参考人
47	Komata T, Söderström L, Borres MP, Tachimoto H, Ebisawa M: The predictive relationship of food-specific serum IgE concentrations to challenge outcomes for egg and milk varies by patient age. J Allergy Clin Immunol 2007; 119(5): 1272-1274	海老澤専門委員
48	Sato S, Tachimoto H, Shukuya A, Kurosaka N, Yanagida N, Utsunomiya T et al: Basophil activation marker CD203c is useful in the diagnosis of hen' s egg and cow' s milk allergies in children. Int Arch Allergy Immunol 2010, 152(suppl1): 54-61	今井専門委員、海老澤専門委員
59	Sato S, Utsunomiya T, Imai T, Yanagida N, Asaumi T, Ogura K et al.: Wheat oral immunotherapy for wheat-induced anaphylaxis. J Allergy Clin Immunol. 2015 Oct;136(4):1131-3. e7	今井専門委員、海老澤専門委員
62	Burks AW, Tang M, Sicherer S, Muraro A, Eigenmann PA, Ebisawa M et al.: ICON: food allergy. J Allergy Clin Immunol. 2012 Apr;129(4):906-20	海老澤専門委員

Ⅱ. 有病割合及び自然経過、原因食品別構成割合、特徴的な症状

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
3	今井孝成：即時型食物アレルギー疫学調査。日本小児アレルギー学会誌 2004；18(1)：53-58	今井専門委員
5	海老澤元宏，厚生労働省科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業「食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究」平成14年度総括・分担報告書，2003	穂山専門委員、海老澤専門委員、宇理須専門参考人
6	海老澤元宏，厚生労働省科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業「食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質（アレルゲン）の確定、予防・予知法の確率に関する研究」平成15年度研究報告書，2004	穂山専門委員、海老澤専門委員
7	東京慈恵会医科大学：厚生労働省平成27年度子ども・子育て支援推進調査研究事業補助型調査研究「保育所入所児童のアレルギー疾患罹患状況と保育所におけるアレルギー対策に関する実態調査」調査報告書，2016	海老澤専門委員
8	柳田 紀之ほか 相模原市保育所における食物アレルギー疾患生活管理指導表を用いた食物アレルギーの実態調査 アレルギー 2016；65：785（#660）	海老澤専門委員
11	東京都健康安全研究センター アレルギー疾患に関する3歳児全都調査（平成26年度）2015年	今井専門委員

12	赤澤晃, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業 (難治性疾患等実用化研究事業 (免疫アレルギー疾患等実用化研究事業免疫アレルギー疾患実用化研究分野)) 「アレルギー疾患の全年齢にわたる継続的疫学調査体制の確立とそれによるアレルギーマーチの発症・悪化要因のコホート分析に関する研究」平成26年度総括・分担研究報告書, 2015	今井専門委員、海老澤専門委員
16	今井孝成, 板橋家頭夫: 学校給食における食物アレルギーの実態。日本小児科学会誌 2005; 119: 1117	今井専門委員
17	Yamamoto-Hanada K, Yang L, Ishitsuka K, Ayabe T, Mezawa H, Konishi M et al: Allergic profiles of mothers and fathers in the Japan Environment and Children's study (JECS): a nationwide birth cohort study. World Allergy Organ J. 2017 Aug 7;10(1):24	斎藤専門委員
28	Ohtani K et al Natural history of immediate-type hen's egg allergy in Japanese children. Allergol Int. 2016; 65:157	今井専門委員、海老澤専門委員
29	海老澤元宏: 厚生労働省科学研究費補助金感覚器障害免疫・アレルギー等研究事業 「食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究」平成13年度総括・分担研究報告書, 2002	海老澤専門委員、宇理須専門参考人
31	独立行政法人国立病院機構相模原病院: 平成30年度食物アレルギーに関する食品表示に関する調査研究事業報告書, 2019	今井専門委員、海老澤専門委員

32	消費者庁 アレルギー表示に関する調査研究事業（平成27年度）報告書 即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査	今井専門委員、海老澤専門委員
33	消費者庁：平成24年度即時型食物アレルギーによる健康被害の実態調査報告書， 2013	今井専門委員、海老澤専門委員
34	今井孝成：厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 「食物アレルギーの発症・重症化予防に関する研究」平成18～20年度総合研究報告 書，2009	伊藤専門委員、今井専門委員、 海老澤専門委員
35	海老澤元宏：厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業 「食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質（アレルゲン）の確定、予防・予 知法の確率に関する研究」平成17年度総括・分担研究報告書，2006	穉山専門委員、今井専門委員、 海老澤専門委員、宇理須専門参考人
37	小俣 貴嗣ほか ブラインド法乾燥食品粉末食物負荷試験に関する検討(第1報) 非 加熱全卵・卵黄負荷試験 アレルギー 2009; 58: 524 (#673)	今井専門委員、海老澤専門委員
38	伊藤 浩明，二村 昌樹，高岡 有理，森下 雅史，中西 久美子，坂本 龍雄：当科にお けるオープン法による牛乳・鶏卵・小麦負荷試験。アレルギー 2008; 57: 1043- 1052	伊藤専門委員

39	柳田 紀之 他 全卵粉末入りジュースを用いた食物経口負荷試験の検討. アレルギー 2016; 65: 193 (#661)	海老澤専門委員
44	Asaumi T, Yanagida N, Sato S, Shukuya A, Nishino M, Ebisawa M: Provocation tests for the diagnosis of food-dependent exercise-induced anaphylaxis. <i>Pediatr Allergy Immunol.</i> 2016 Feb;27(1):44-49	海老澤専門委員

II. 4. 食物経口負荷試験にみる症状誘発量

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
1	Akashi M, Yasudo H, Narita M, Nomura I, Akasawa A, Ebisawa M et al.: Randomized controlled trial of oral immunotherapy for egg allergy in Japanese patients. <i>Pediatr Int.</i> 2017; 59: 534-539	海老澤専門委員
3	柳田 紀之 他 全卵粉末入りジュースを用いた食物経口負荷試験の検討. <i>アレルギー</i> 2016; 65: 193 (誘発症状 参照39、アレルギー性 参照17)	海老澤専門委員
9	小俣 貴嗣ほか ブラインド法乾燥食品粉末食物負荷試験に関する検討 (第1報) 非加熱全卵・卵黄負荷試験 <i>アレルギー</i> 2009; 58: 524 (誘発症状 参照37、アレルギー性18)	今井専門委員、海老澤専門委員
10	伊藤 浩明 他 当科におけるオープン法による牛乳・鶏卵・小麦負荷試験. <i>アレルギー</i> 2008; 57: 1043 (誘発症状 参照38)	伊藤専門委員
追加1	Sakai K, Sasaki K, Furuta T, Sugiura S, Watanabe Y, Kobayashi T et al: Evaluation of the results of oral food challenges conducted in specialized and general hospitals. <i>Asia Pac Allergy</i> 2017; 7, 234-242	伊藤専門委員
追加2	宇理須厚雄: 厚生労働科学研究費補助金食品の安心・安全確保推進研究事業 (平成21~22)、食品の安全確保推進研究事業 (平成23年度) 「科学的知見に基づく食物アレルギー患者の安全管理とQOL向上に関する研究」平成21~23年度総合研究報告書。2012年	安達専門委員、伊藤専門委員、海老澤専門委員、宇理須専門参考人

II. アレルゲン性、摂食量の推計及び含有食品

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
11	食物アレルギー診療ガイドライン2016（2018年改訂版）	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員、宇理須専門参考人
17	柳田 紀之 他 全卵粉末入りジュースを用いた食物経口負荷試験の検討. アレルギー 2016; 65: 193	海老澤専門委員
18	小俣 貴嗣ほか ブラインド法乾燥食品粉末食物負荷試験に関する検討(第1報) 非加熱全卵・卵黄負荷試験 アレルギー 2009; 58: 524	今井専門委員、海老澤専門委員
19	Urisu A et al Allergenic activity of heated and ovomucoid-depleted egg white. J Allergy Clin Immunol. 1997; 100:171	宇理須専門参考人
20	佐藤さくら ほか 好塩基球ヒスタミン遊離試験「アラポート® HRT」の鶏卵アレルギー診断への有用性（多施設共同研究）. アレルギー 2015;64:136	伊藤専門委員、海老澤専門委員、宇理須専門参考人

22	Ohtani K et al Natural history of immediate-type hen' s egg allergy in Japanese children. Allergol Int. 2016; 65:157	今井専門委員、海老澤専門委員
52	Shimizu Y. et al Molecular and immunological characterization of beta' -component (Onc k 5), a major IgE-binding protein in chum salmon roe. Int Immunol 2013; 26: 139	穰山専門委員、安達専門委員、海老澤専門委員
53	Kondo Y. et al IgE cross-reactivity between fish roe (salmon, herring and Pollock) and chicken egg in patients anaphylactic to salmon roe. Allergol Int 2005; 54:317	宇理須専門参考人
59	「加工食品のアレルゲン含有量早見表」検討委員会：平成25年度消費者庁消費者政策調査費 加工食品のアレルゲン含有量早見表. 2014	安達専門委員、手島専門委員、宇理須専門参考人
追加3	Takagi K, Teshima R, Okunuki H, Itoh S, Kawasaki N, Kawanishi T et al. : Kinetic analysis of pepsin digestion of chicken egg white ovomucoid and allergenic potential of pepsin fragments. Int. Arch. Allergy Immunol 2005; 136;23-32	宇理須専門参考人、手島専門委員
追加4	穰山 浩、酒井 信夫、佐伯 宏樹、渡辺 一彦、赤澤 晃、宇理須 厚雄：アレルゲンの交差反応性. 小児内科 2007; 39(4) :558-563	宇理須専門参考人、穰山専門委員

追加10	伊藤浩明：食物アレルギーのすべて 基礎から臨床・社会的対応まで。診断と治療社，東京，2016年	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員
追加11	小池由美、柳田紀之、今井孝成、佐藤さくら、海老澤元宏：加熱鶏卵1個が摂取可能になった児に対する全卵マヨネーズ負荷試験。日本小児アレルギー学会誌、2016; 30(4): 562-566	今井専門委員、海老澤専門委員
追加14	Takagi K, Teshima R, Okunuki H, Hachisuka A, Sawada J, Kojima K. et al: Survery of food And airborne allergen-specific IgE levels in a general population of 3-year-old Japanese children. Allergol Int. 2005; 54:581-587	手島専門委員
追加15	斎藤 博久: 平成29年度食品安全委員会食品健康影響評価技術研究「アレルギー物質を含む食品についてのリスク評価方法の確立に関する研究」報告書. 2018	斎藤専門委員

IV. 日本のリスク管理の状況

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
2	Akiyama H, Imai T, Ebisawa M: Japan Food Allergen Labeling Regulation - History and Evaluation, Adv. Food Nutr. Res 2011; 62: 139-171	穂山専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員
6	独立行政法人国立病院機構相模原病院：平成30年度食物アレルギーに関する食品表示に関する調査研究事業報告書. 2019	今井専門委員、海老澤専門委員
7	消費者庁：平成27年度食物アレルギーに関する食品表示に関する調査研究事業報告書. 2016	今井専門委員、海老澤専門委員
8	消費者庁：平成24年度即時型食物アレルギーによる健康被害の実態調査報告書. 2013	今井専門委員、海老澤専門委員
9	今井孝成：厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業「食物アレルギーの発症・重症化予防に関する研究」平成18～20年度総合研究報告書. 2009	伊藤専門委員、今井専門委員、海老澤専門委員

IV. 国際機関、海外政府等機関における検討

文献番号	文献名	関与された専門委員及び専門参考人
	該当なし	